

# 民政官合同会議・要望活動発表会を開催

## 年明けに政策実現委員会も

### 木の総合文化・ウッドレガシー推進協議会

木の総合文化・ウッドレガシー推進協議会(原口博光代表理事会長)は14日、「民政官合同会議・第7回要望活動発表会」を衆議院議員会館で開催した。森林・木材・木製品等の関係社・団体が国会議員と中央省庁へ現状や課題、要望を示し、国産材利用促進や低炭素社会の実現に取り組むことを求めた。個別要望に対して関係省庁は年内をめどに回答を示すことになった。

政官側の出席は、木とに組み組んでいる「の総合文化を推進する」議員連盟(会長＝衛藤征士郎衆議院議員)と農林水産省や国土交通省、経済産業省など。原口会長は「我々は市場(マーケット)の声を政府に届け、市場が抱える問題を政策立案側に考えてもらうこ

衛藤議員連盟会長が年内をめどに中央省庁に業界要望の回答を求めた



調した。主な発表企業・団体としては、中国木材から林業が抱える2大問題点を指摘しながら、人手不足のネックを解消して植林を進めるために除草剤の使用を要請し、国有林でも積極的に活用して安全性をPRしてほしいとした(11月27日付2面一部既報)。

カリモク家具が国産材家具購入時の補助金・助成金制度創設などを求めたり、林業産業要望活動団体がポスト新型コロナナ

ウイルス対策として新たな成長戦略でIoTやAIなど設備投資の補助金拡充、大規模製材工場などの建設で国産材需要拡大への補正予算を求めたりした。また、エココスモが乾燥炉のヤニ除去につながる「凄腕君ジュニア」を推奨製品として指定を求めたほか、日本合板商業組合が住宅取得資金に係る贈与税非課税策の適用期限延長と限度額引き上げなど補助金政策のさらなる充実を要望した。

そのほかには都市防災不燃化部会・不燃木材外装委員会や江戸城天守を再建する会などもそれぞれの要望を議員や中央省庁側へ伝えた。

なお、当日の発表企業・団体は17で、要望活動は40に上った。

衛藤会長は「示唆に富んだ貴重な提案や提言をいただいた。各役所には年内に必ず私事で回答を提出してほしい。(参加した)皆が(回答を)楽しみにしているのでそれで新しい年を迎えたい」と総括した。

ウッドレガシー推進協議会では年明けに政策実現委員会を開催し、回答を精査して政策への落とし込み具合などを協議する。

米国建築アワードで4作品が佳作  
ポラスグループ  
ポラス(埼玉県越谷市、中内晃次郎社長)のグループ会社各社の住宅作品が、米国デザインアワード「アーキテクチャー・マスタープライズ(AAMP)」で佳作を受賞した。今回受賞したのは、中央住宅(同、品川典久社長)の「フレイベスト川越」時を想う街(建築デザイン分野)住宅建築一戸建て